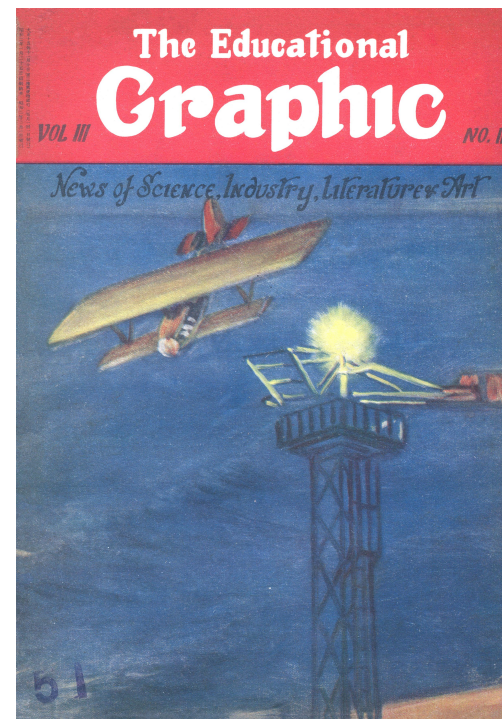


『国際写真タイムズ』電子書籍 復刻版 ページ見本



103



114



167

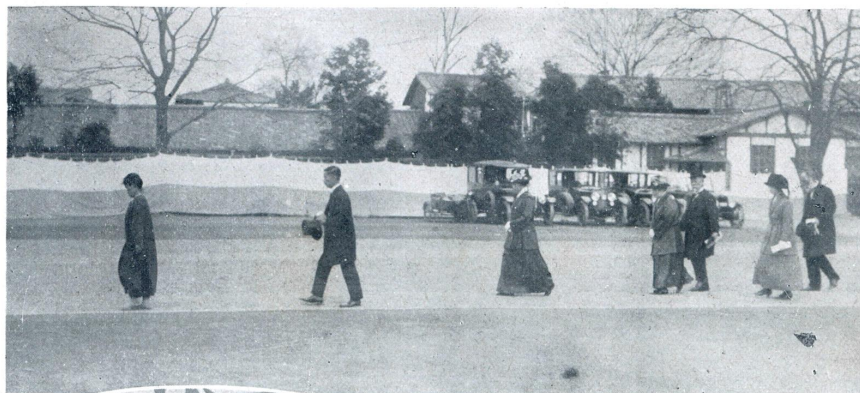


121

Kakashi, inc.

日 六

皇太后宮同志社女學校へ行啓
各教
習等御覽められし。



七 日
海軍少佐
山田武少將
長で小水兵
さんで四十名
の男、海軍
少年の集立ち

日 七

フランス同好會の集り
内外の貴紳達が集り談話を催した。

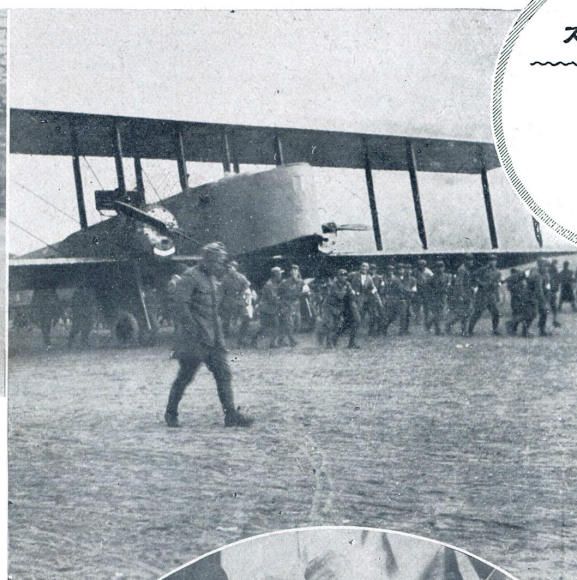


日 四

獨逸毒瓦斯博士ハーバ氏大阪へ
名な化學者フリツクハーバ氏と夫人は東京で講演を終り
後藤氏や駐日大使同行で大阪へ着いた出迎へをうけた梅田驛

スミイタ際國

日 寫
誌 眞



日 四

京城所澤間の歸還飛行
京城を出た丁式六號機は途中大
阪城東練兵場に不時着陸をした。



い ろ ぞ 者 報 果



フランスのバリーで大人氣を博して、世界の舞踊界を壓倒するほどの高評をうけておる、スペイン人のドリ姉妹の舞踊振りである。

米國の美しい映画女優に、爪を磨けるミニイ象さんは人間共に涙を流さず果報者である。女優の名はデユボン嬢である。

薄化粧の美女の踊る團



△熊祭り▽

[illegible]

ふんめい。おんな。文明の浪に押し流されたアイヌ人は、今は北海道北部に僅か一万五千の残息を見るのみであるが、頭髪髭鬚長く口邊に入墨した特徴は老人に於て、少年少女に於て内地化によつて容姿言語共に異りがなくなつた。寫眞は大坂府教育會の後援



て、二月二日市の中央公會堂で、北海道日高國新賀
平取村の酋長、レーブルを酋長に薄化種、たぬ鱈のウィズ革
人、を交は十六名が、アイヌ古典熊祭原司、熊狩り等
踊つた。上圖は彼等が郷土の眞物の熊祭りである。

飢渴に^ひし、^あから引き出^だし群衆の前へ引越すのである。この時多^{おほく}
 の者は望ま^たき矢を一齊に射^やけて體を弱らせ、終りに二本の棒を持ち來^こ
 つて一本を杭木のうしろにし、他の一人は鎖頭^{はんじん}の所に當て、多く^{おほく}
 力任^{ちから}で壓し付けて呼吸根を絶えて終ふ。斯うして締め殺した熊を
 式場の正面に掲げて種々の飾り物を供へて祭るのである。

活 躍 せ る 婦 人 界 の 消 息

婦人の生活

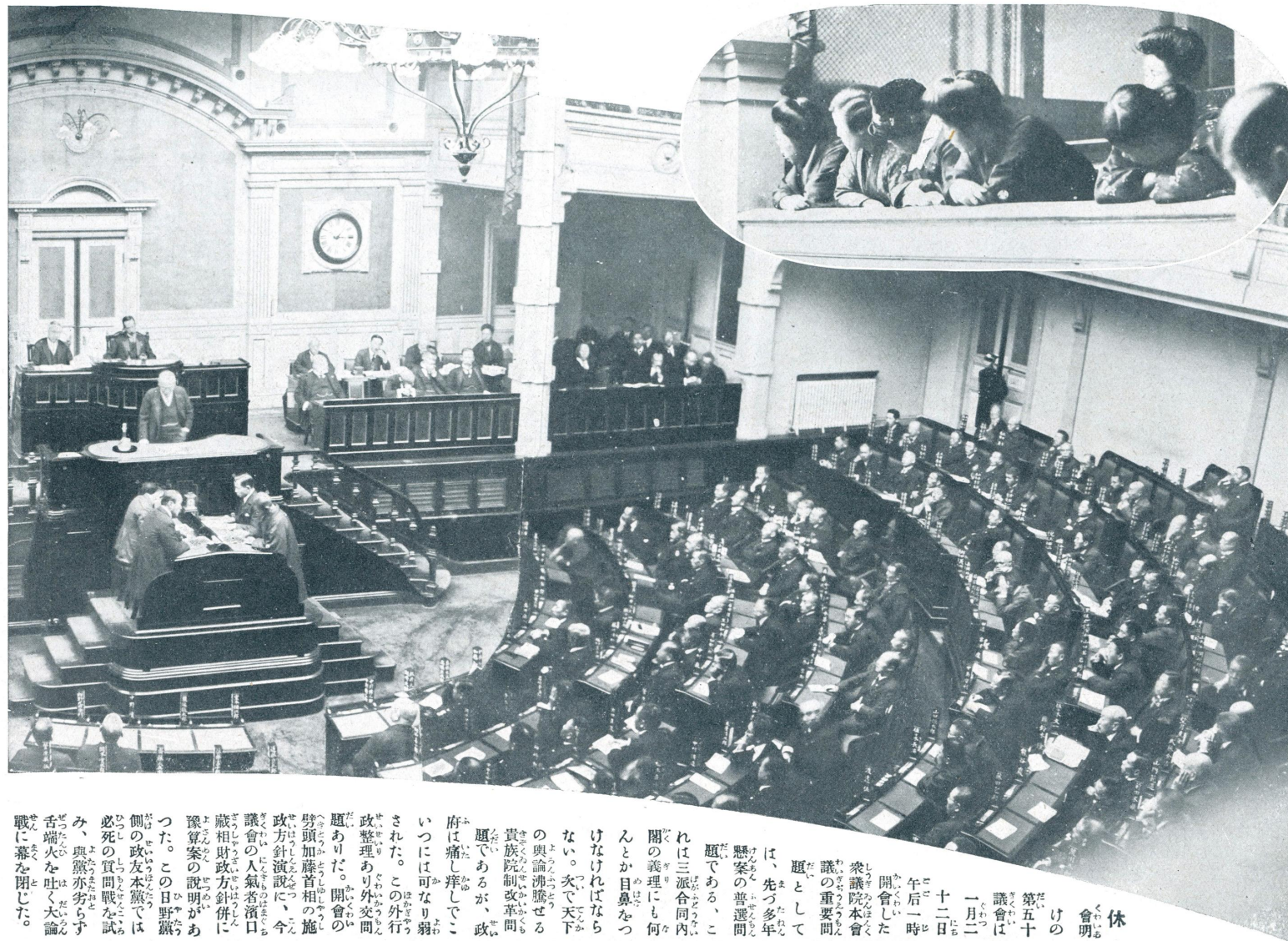
目醒めた新しい婦人方が、宣傳に努めれば一方又、地味な生真面目な會合が生まれます。日本婦人界も益々多事となつて行きます。寫眞上圖は一月二十四日芝青松寺の婦人會で出來た婦人會館の開館式で、自づて左より二人目、小笠原貞子夫人その他吉岡彌生女史等



であります。下圖右は東京裁縫女學校の生徒さん二百名が、女子に軍隊生活の諒解が必要とあつて、二十九日近衛歩兵一聯隊を見學し炊事などの御手傳をしました。左圖は職業婦人としての洋食店の女給さんのため、新に出來たワエトリス共勵會の發會式であります



第十五會議



休會の第十五會議は、一月二十二日午後一時開會した衆議院本會議の重要問題として、先づ多年懸案の普選問題である、これは三派合同内閣の義理にも何んとか目鼻をつけない。次で天下の輿論沸騰せる貴族院制改革問題であるが、政府は痛し痒しで、いつには可なり弱された。この外行政整理あり外交問題ありだ。開會の勢頭加藤首相の施政方針演説に、今議會の人氣者濱口藏相財政方針併に豫算案の説明があった。この日野黨側の政友本黨では必死の質問戦を試み、與黨亦劣らず舌端火を吐く大論戦に幕を閉じた。

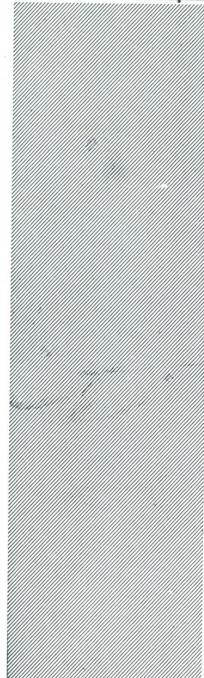
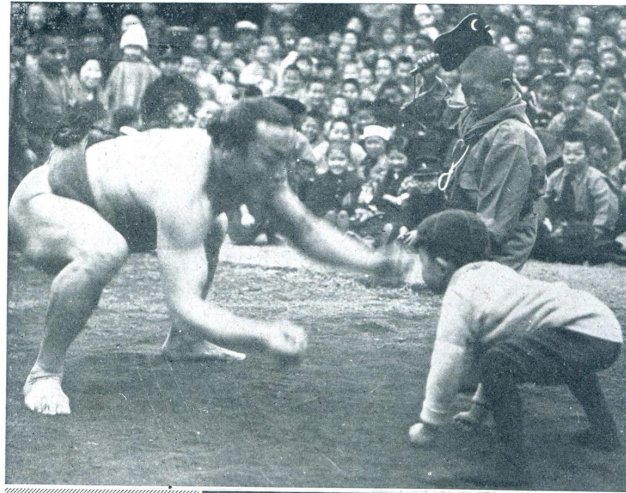
立 成 の 約 協 露 日 で 目 年 四



日露交渉は大正十四年一月二十日、芳澤、カラハンの兩國全權によつて漸く協定成立の調印を見た。兩氏の交渉は一ヶ年實に七十七回の會議を重ね、大正十年から大連及び長春、北京と足掛け四年、ヨツフェー氏など小田原評定のレコードを外史上に作つた。シベリヤ、サガレンの撤兵、尼港事件、と複雑な問題も解決なし漁業問題、

利權獲得等大小の凡てはこれから片付くと共に兩國間の利益は増進されるわけである。寫眞は北京勞農公使館内の會議室で右から芳澤全權、島田委員、ペトロヴァ委員、シユワルサロン委員、カラハン全權、シエフ委員である。

ト ス ラ ト シ コ い 白 面



界吉の供子

みなさんこれは、せかい一の小さいな婦人と、せかい一の大きな麒麟で名まへなりアンと云ふ雄とが、お話しをなさるところです。これはアメリカのロスアンゼルスでやつてゐる珍らしい見世物です。麒麟の背中に乗つて見たいですよ。

上の写真は、せんじつ三島章道さんの家で、少年團がオスモウの會をしました、大きなオスモウさんは射水川と云ひます、可愛い坊ちゃんはいま飛付かうとしてゐます、ヨイヤハツケヨイ、みなさんごつちが勝つでしょう。

極東オリンピックの壯観



日比支の健兒四百餘名が百度に近い炎熱の下に八日間に亘つて割を争ふ第七回極東競技大會は、五月十六日午後二時からマニラ・ノザレダ公園に華々しく開會された。入場式は日本支那比嶋の順で、各國旗を掲げユニホーム姿勇ましく八列縱隊に場を一周した。總務委員長マニエル氏の

開會比嶋總督ウッド將軍の祝辭岸日本代表支那代表の答辭等あつて、第一日の番組に移つたり寫眞下圖は入場式の(日本軍)壯觀上圖右は船中に於ける日支女子庭球の交觀中央淺岡左日比バスケットボール。

Solemn entrance ceremony of the Far Eastern Olympiad, Manila

三 千 之 千 之 登 場

松竹キネマの支那劇『祖國』は、蒲田で製作された大群集出演の大掛りな映畫劇で、南方支那の物語。井上正大の扮する南軍の宰相、鄭史温が祖國に凱旋する場面、その他戦鬨の幾場面は登場人物三千數百名と称せられた。會社側ではこ

の大衆撮影の群集を、一日の辯當とフィルムの一端とを與へるといふ誠に貧弱な條件で募集した處、聴せ参じた者數百名に及び喜んで此撮影を助けたのである、國中、車馬上の人物外は凡て此道樂の臨時雇素人俳優君達である。



A scene in "Father-Land," the Shochiku Kinema Production.

に し 善 仲 と 國 お い 赤

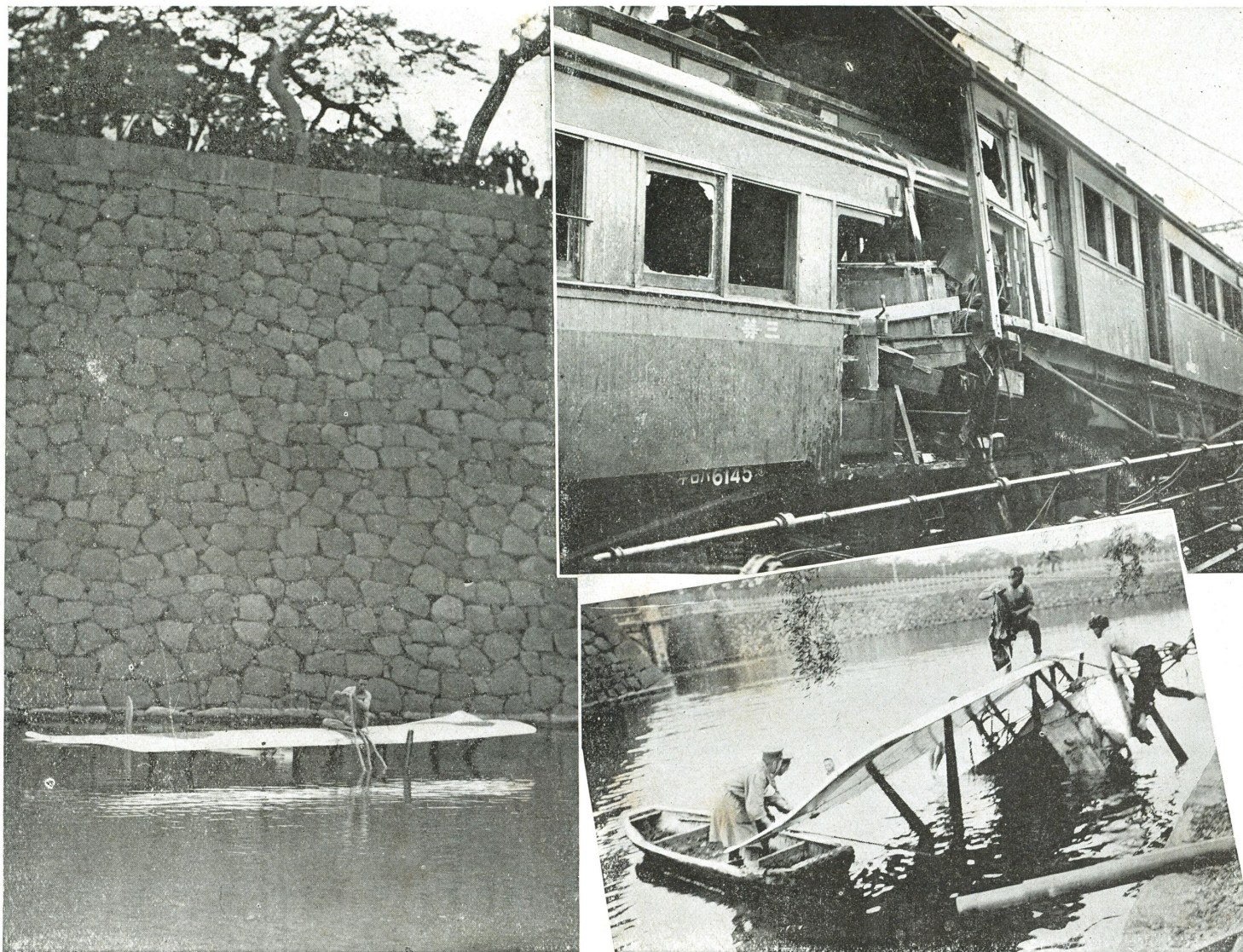


赤いお國とも仲善くしませうと云ふ、日露親善の大義職會が七月五日夕陽赫く照る頃から帝國ホテル演藝場に催された。余興の「鎮供養」の舞踊が済むと、當夜の主賓赤いお國の代表者駐在コッパ大使、主催代表には三宅雪嶺博士、來賓には大肝煎

をした後藤子、その他降旗陸軍次官に學者文士作家労働者婦人學生とあらゆる階級約八百名、何れも五分間演説等あつてプロ會費金二圓也で立食の宴會は頗る盛大を極め、赤い顔で蒸氣を吐いて散會した。寫眞は露臺に立つた大使と後藤子。

Closer co-operation and stronger friendship between Japan and Russia was the central theme of addresses made on July 5 at the Imperial Hotel. Mr. V. Kopp and Viscount Goto are shown here.

水行の機行飛！せ合鉢の車電



丸の内の空を廿三日午後二ユーパール機で威勢よく廣告ビラを撒きながら飛廻つた。と發動機が著しく怠げだしたので、久保田酒井の兩君吃驚し、一服する場所を探したが煤のやうに人が多くて下りることができず、エー、と二重橋の濠の中に飛込んだ。兩士は告發され航空取締違反の矯矢を作つた。

七月一日午後四時、勸人の退出時所謂ラツシユアワの混雑時、上野發東京行山ノ手線電車ホームに停車せんとした、が何うしたか制動機がきかず折柄上り線にいた中央線の電車に猛烈に打突つた。電車は頗から火を出して大怪散をしたが不思議と乗客は無事だつた、巡轉手と車掌君の負傷は頗の甚。

Airplane takes bath in moat on June 24th in Tokyo. Electric cars crash near Tokyo Station on July 1,

ひ ど つ 御 の 別 送 御 宮 父 秩

秩父宮殿下は去る五月廿五日御渡英の御鹿島立ちあつて以來益々御健康勝れさせ給ひ、遠すがら哀所々々の御見舞の上六月七日ソンドン御着になつた。各國では殿下を遇するにあらゆる好

意を以てした。寫眞は殿下御出發の前日御別れの宴にお集りの各殿下が、庭前のお寫眞で右から高松宮、秩父宮、澄宮、朝香宮妃、北白川宮大妃、攝政宮、東久通宮妃の各殿下である。



Imperial Send-Off Meeting on Prince Umchibu's Departure.

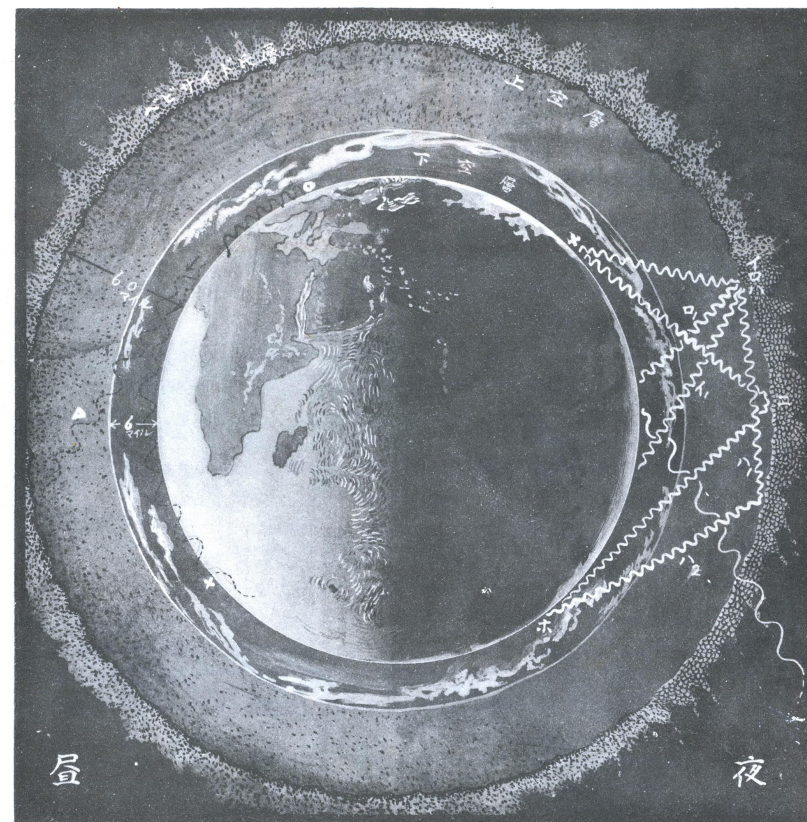
學藝通信



若し電波が見えたら

に方八らかナテナが波電線無を中のルーエは之。る居てつ彩を空の夜るの星に横の光輝も恰
(照準記事の頁八十第)。んせまえ見はに目の間人際實で面斷縦たい畫に的明説を様有る居てれさ射放

— 17 —



圖明説るす射反は或減消が波のオヂラひ從に別の夜空

ラヂオの電波は如何して消えてゆくか？

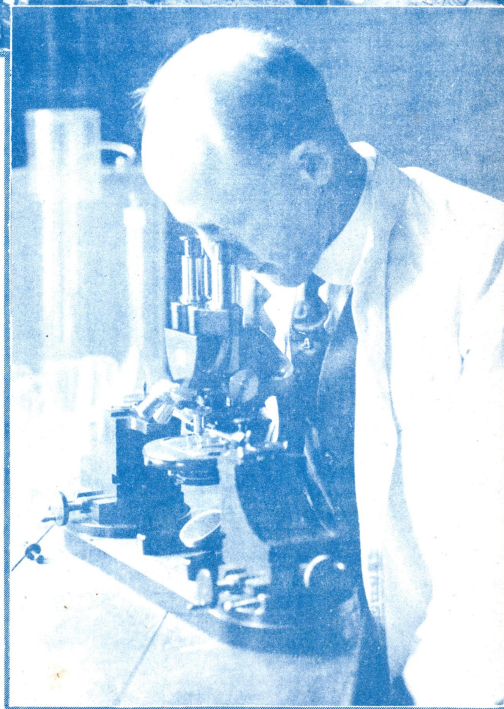
ラヂオに興味をもつて居る人たちが誰れでも氣づくのは晝間と夜間とは同じセットを使つても其の感じが餘程違ふ事である。晝間聴えない遠距離の放送でも夜間にはよく聴き取れる事は皆が経験する處である。それは如何言ふ理であらうか。それを説明するのに最新の學説が一つある。

一體我々の地球上に黒雲が捲き起つたり暴風や龍巻などが卷るのは高さつと六哩位の氣層だ。それから上六十哩迄を上空層と言つて居る。それ以上の處は勿論空氣は極めて稀薄で埃よりもまだくすつと微細な電氣を帯びた粉塵が群がつて居る。此層を発見者の名に因んでヘバースト氏の層と言つて居るが、恰も地球を包んで居る大きな鏡の様な物である。此粉塵は地球の引力の爲めに引かれるよりも寧ろ太陽の光の爲めに押しやられて居る。彗星の尾でもやはりこんな風に其尾は太陽に近づくとその光からはねやられ常に太陽の反対側にある。さてラヂオの電波が遠くに傳がらぬやがて從ひ種々の物に吸収されて弱くなりやがて

— 18 —



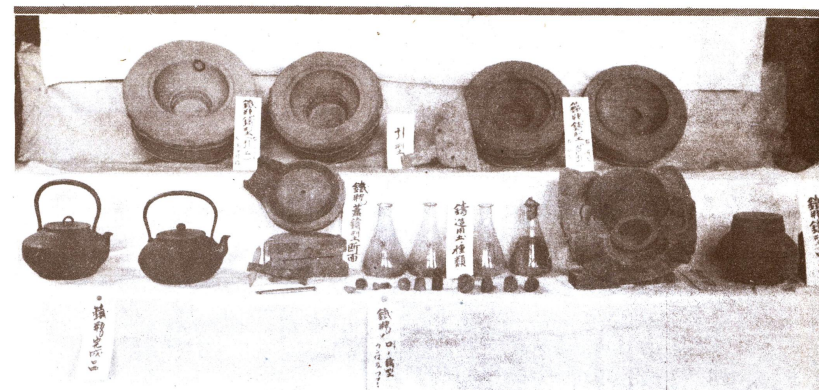
供子るす療治で岸海工人



獨乙の醫界だより

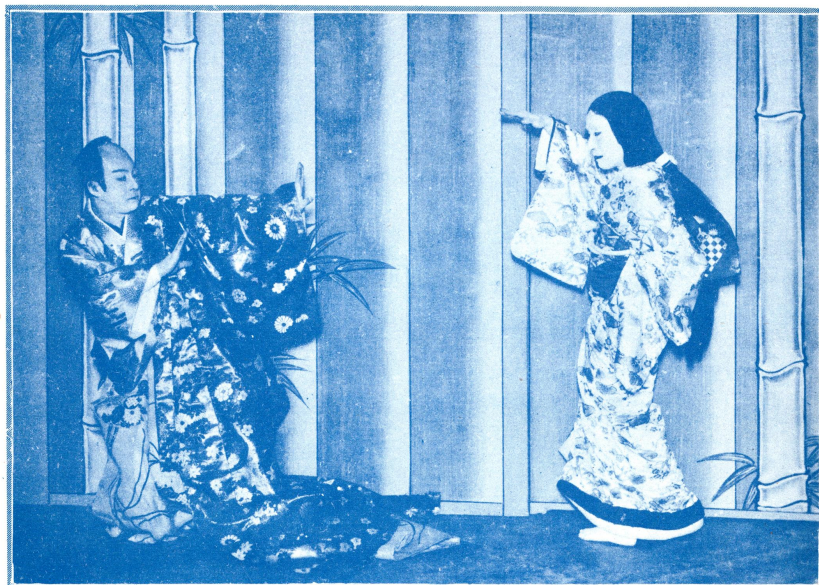
獨逸は歐米文明國の内でも科學の進歩にかけては何と言つても世界一だと誇つて居る。其の内でも特に醫術と藥品にかけてはすばぬけて居ると自畫自讃をやつて居るが、どう感服されても仕方がない。醫學の方では獨逸の子弟の我々日本も中々味をやり、今や其業識は世界の人の皆驚嘆して世界屈指の醫術國となつた。

そのほんけ
 其本家の獨^{どいつ}では彼の有名なレンツェン博士^{はかせ}を産^うんで其残^{そのこ}したX線^{せん}の研究^{けんきゆう}は
 現在^{いま}醫術^{いじゆつ}の上に^{うへ}に^にぎれ^ぎれ^れだけ^{だけ}だ^だけ^けで^で居^ゐるか計^{はか}り^り知^しれないのである。X線^{せん}ばかりで



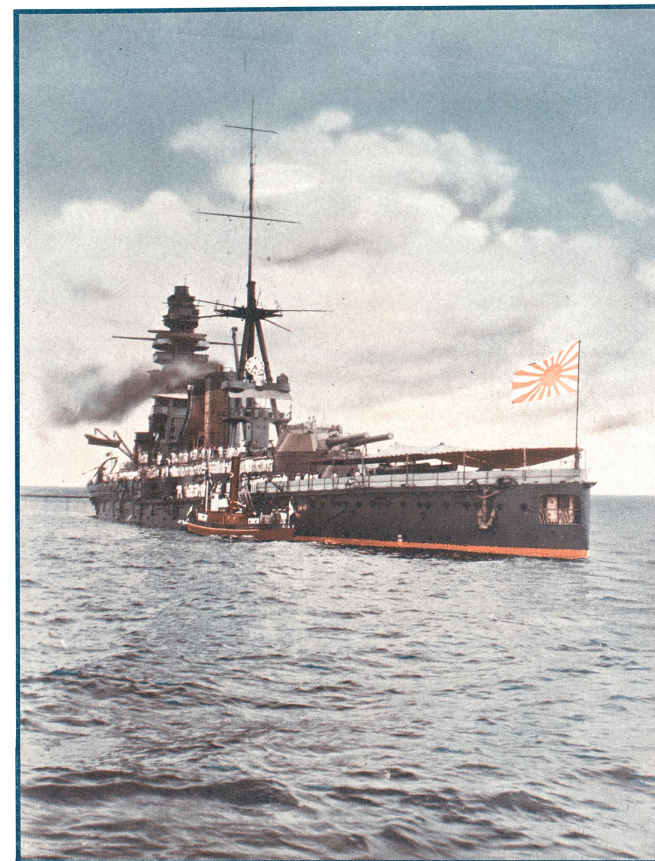
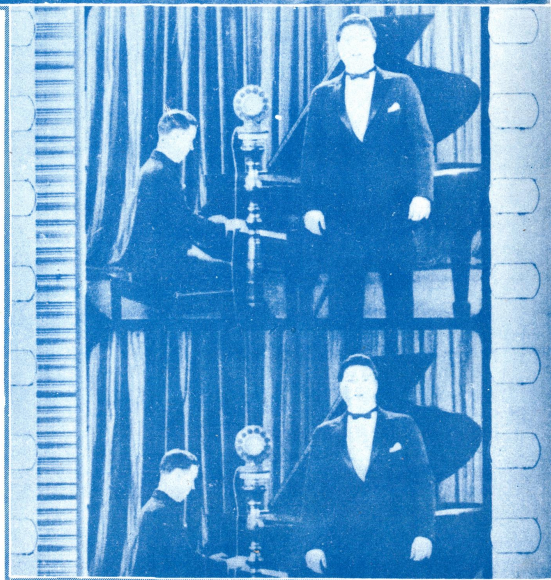
- 1 右上面の蓋と、鋸造作上の種類
- 2 右下面の蓋と鋸造作上の種類
- 3 縦板を切り落すための、挽型を作る
- 4 縦板の内面に彫りを入れる
- 5 中引をする(牛革土にて)
- 6 挽き上げ(絹革土にて)
- 7 口及びア・環状の鋸型を嵌込む
- 8 口打ちをする
- 9 鋸型の内面に炭火にて焼く
- 10 中子を作る
- 11 鋸口を作る
- 12 鋸型の内面の割れを修理及斷端

[illegible]



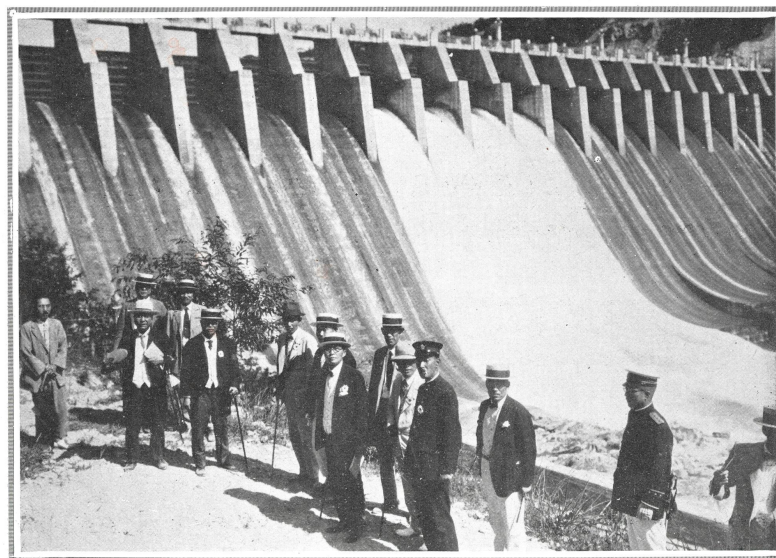
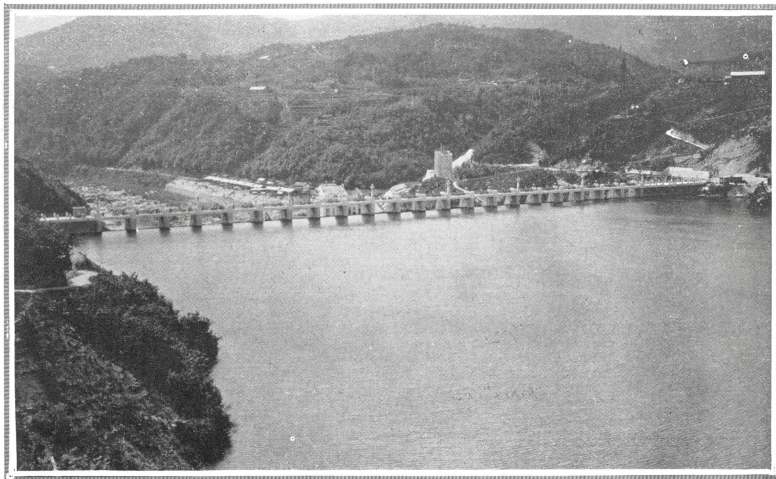
（作所）瀬座替身の郎五菊上尾

姿と聲を共に寫したフィルム
物言ふ活動寫眞
（フオノフィルムが日本でも出来る）
活動寫眞を鳴り物色入りで見せるのは日本獨特のやり方であつて、字幕ばかりを見つけて居る外國人は寧ろ日本のやり方を羨んで居た。そこで工夫されたのが物言ふ活動寫眞である。之れには現在二つの方法が選ばれて居る。即ち其のレコードに音をつけてゐる寫眞を撮り、同時に聲も同じ早さで録る。蓋し音聲のレコードに刻み付ける仕方である、もう一つはフオノフィルムを用いて、聲の音を直接フィルムに寫し取つて、映す時に聲も一緒に録る事が出来る。然らば、進んで行くに方法である。之は人間の聲を寫眞上手に撮る事が出来た。餘りなことに成功した。



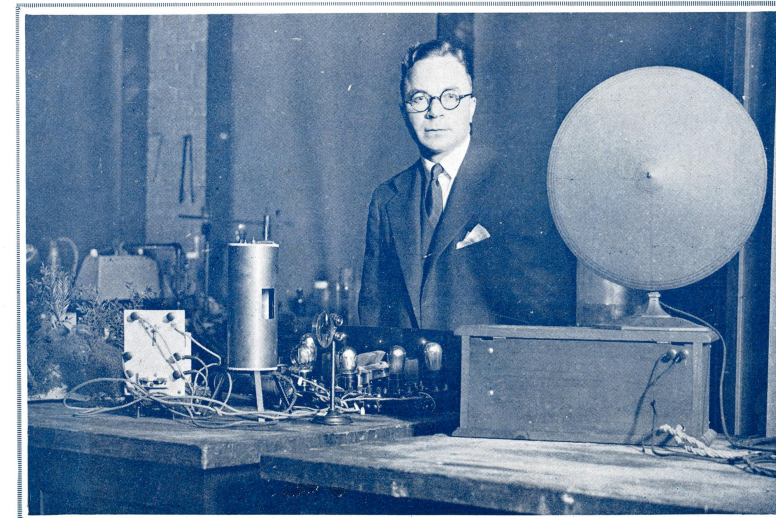
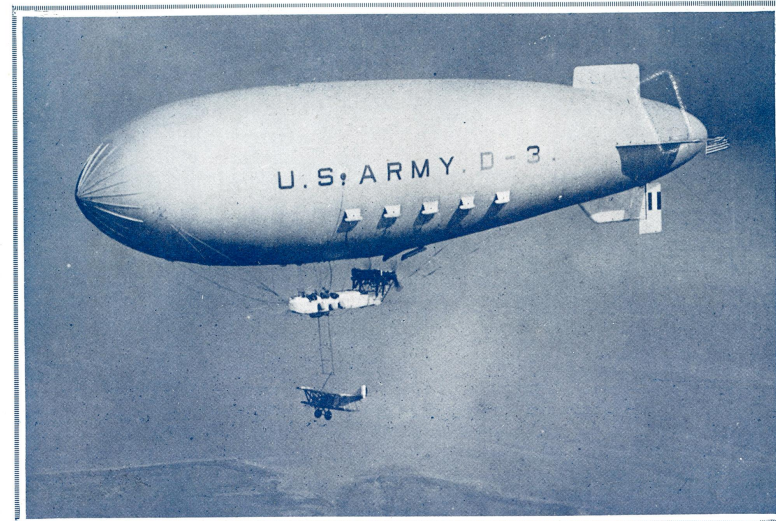
（六の其力威の軍海國帝）門長艦戰

で艦力主の新最るじ感な威脅くし等が國軍海大の界世てしと力威大最の軍海國帝に共と奥陸は門長
十からか一は奥陸はの居てつ異唯がいし等と奥陸艦艇幼く全他其砲主量水排。るあで艦旗の隊戦一第
は量水排。る居てし工競で廠工英月一十年九正大く早年一約は方の門長、だ點たし用使を品産國でま
習演大軍海の秋今。る居てへ備な門四砲角高裡八、八艘〇四は砲主で節三十二力速、噸百八千三萬三
。うらあで事るす臨活で丰風き如の山に



相鐵川小の視巡所電發力電同大の一洋東

あこるとす究考てし關に化電道絶の後今ひ行を察視ムダの所電發る誇な一帯洋東たし設建に相信が社會力電同大は行一相鐵川小月七る去
とす起なトツワロキ〇〇九二四に實力電、む望み所電變及所電發いて距なムダ所電發井大川曾木力電同大りよ岸左峡部惠は圖上たつあが
。相鐵川小が姿デレニーモ目人三りよ左てつ向列前で行一るけ於に流下のムダは圖下。ふ言



しな音演の戦作同共が號3D船行飛と機行飛の軍陸國米は頁右眞寫
蒙ねえ見に目の明發身自が士博一カヲバタツスCDは下處る居て
。るあで眞寫の中驗實るす送傳なとくも動活)眞寫と替てつよに線外

界學科
狀近の

